

＜此花区在宅医療・介護連携相談支援室 電話 080-4702-1960＞

① 会内活動 ～コロナ禍の中、色々な活動を行っています！～◆「**此花区医師会定例総会**」(於・此花会館4階402・403号室)

6月2日(水)に開催され、板東会長の挨拶の後、新年度の事業計画・予算が決定されました。他に、前年度の会務報告や決算・監査報告等がありました。

◆「**新型コロナウイルス・ワクチン集団接種**」:於・此花会館・此花スポーツセンター

各会場には、会員の先生方が出務中です。大阪市では、6月16日(水)以降、64歳以下のワクチン接種券の送付が、順次始まっています。

◆「**此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談**」(相談無料):随時(主に電話相談)

医療機関の紹介等を行いました。また、気になる事例の追跡調査も実施しました。

◆「**此花区在宅医療・介護連携相談支援室年間計画表**」:令和3年度の計画がスタート！！

相談機能の充実、各種研修会(Zoomも含めた)の開催、多職種連携のためのアンケート調査の実施、関係団体との連携強化はじめ、「このはネット」の加入促進(活性化)、「医療・介護支援マップ」の改訂等を行っています。

◆「**このはネット**」(バイタルリンク)の機能拡充:このたび、バイタルリンクとZoomとの連携により、内容の充実が図られました。入院(退院)前カンファレンスやサービス担当者会議などのオンライン会議の参加、情報共有等が可能になりました。**② ご案内** ～ご利用下さい！～

■大阪市新型コロナワクチンコールセンター:0570-065670か06-6377-5670、FAX0570-056769(9:00～21:00無休)

■自衛隊 大阪大規模接種センター:一般0570-080-770・English0570-060-221(7:00～21:00無休) 於・大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪・北区中之島5-3-51)

■厚生労働省よりそいホットライン(生活困窮・生活上の悩み):0120-279-338(24時間)

■国民生活センター消費者ホットライン:0120-213-188か188(全国共通)

■国民生活センター消費者ホットライン(新型コロナワクチン詐欺):0120-797-188

■救急安心センターおおさか:#7119か06-6582-7119(有料)

■おおさか精神科救急ダイヤル:057001-5000(平日17:00～翌9:00、土日祝・年末年始9:00～翌9:00)

■大阪府ひきこもり地域支援センター:06-6697-2890(平日10:00～16:00、土日祝・年末年始除く)

■警察相談室(生活の安全に関する不安・悩み):#9110(有料)

■安全運転相談ダイヤル:#8080 シャープハレバレ(通話料は利用者負担、平日のみ)

■児童虐待通告・相談:189(有料)

□**バリアフリー・慢性期医療展・看護未来展・在宅医療展 2021**(於・インテックス大阪)

リアル展示会が、8月25日(水)～27日(金)、いずれも10:00～17:00に開催されます。

◎**此花区在宅医療・介護連携相談支援室ホームページ**:研修情報、活動報告、地域資源、連携シート、「医介連携の窓」のパートに別れています。なお、本会ホームページには、「新着情報」に新型コロナウイルス関連の記事を色々とアップしています。

◎**此花区医師会訪問看護ステーション**: 四貫島 2-18-13・電話 6460-3356/FAX 6460-3358
ケアプランセンター併設の医師会立ステーションで、看護師、作業療法士、主任ケアマネジャー(看護師資格)が在籍しており、円滑、かつスムーズな医療介護連携は得意とするところ
です。受付時間は9:00~17:00(土日祝・年末年始除く)です。

なお、現在、**此花区訪問看護ステーション連絡会**では、新型コロナウイルス感染症対策として、**此花区保健福祉センター(保健師)**との連携強化のため、「**コロナ対策フロー**」の仕組みを検討しています。これは、特に、かかりつけ医の先生がいない自宅待機陽性者をフォローするもので、保健師に代わり、訪問看護師が患家を訪問し、状況把握等を行います。

☆**新型コロナウイルス感染症研修会**:「新型コロナウイルス感染症の基礎知識・訪問時の留意点」(仮題)をテーマに、10月の午後開催予定です。新型コロナウイルスに対する正しい知識や安全対策などの講演になります。詳細が決まり次第お知らせします。

③**トピックス** ~コロナ禍の中、色々と動いています!~

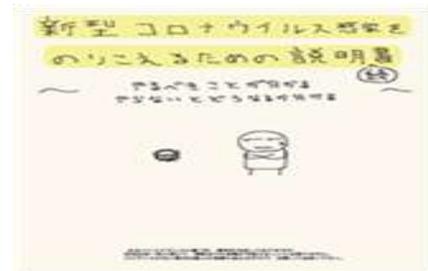
☆**内閣官房孤独・孤立対策担当室**:同室は、新型コロナウイルスの感染拡大により、外出自粛に伴い、他人との接点が減り、深刻さを増す孤独・孤立問題に関し、立ち上げられました。自殺防止、学生支援、子ども貧困対策等の政策調整を担います。併せて、担当大臣、「孤独・孤立対策に関する連絡調整会議」も置かれました。この会議は、孤独・孤立問題について、政府全体として総合的、効果的な対策を検討、推進するため、開催されています。

☆**自筆証書遺言書保管制度**:法務局が自分で書いた遺言書を預かってくれます。これにより、遺言書の改ざんや隠匿の防止ができ、家庭裁判所の検認(内容確認)も不要になります。保管申請手数料は3,900円(1通につき)です。窓口は、遺言者の住所地か本籍地等にある法務局ですが、大阪市内の場合は、大阪法務局(06-6942-9482)になります。

☆**日本医師会「求人広告掲載の際のトラブルについて」**:日本医師会から、「求人広告企業と無料求人広告の掲載を契約していた所、自動で有料広告に移行されて、費用を請求されたり、解約の手続きを分かりにくくされているという悪質事例が出てきています。求人広告をインターネット等に掲載しようとする場合には、事前に広告料金や掲載期間、無料掲載期間終了後の料金、解約方法等をご確認の上、契約を行って頂きますようお願いいたします」との注意喚起が出されています。気を付けて下さい。

☆**諏訪中央病院「新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書」**:新型コロナウイルス対策の一環として、長野県茅野市にある諏訪中央病院から、ユニークな解説本(イラスト付き)が発出されています。作成は、同院総合診療科の玉井道裕先生です。現在、11編まで発行されており、最近では、「誰かの物語編」と「ワクチン編」が出されています。

詳細は、同病院ホームページをご覧ください。



☆**新型コロナウイルスのワクチン工場**:医薬品メーカーのJCRファーマ(兵庫県芦屋市)は、新型コロナウイルスのワクチンの原液を手掛ける工場を、神戸市西区に新設すると発表しました。コロナワクチン向けの新工場は国内で初めてで、2022(令和4)年10月に完成予定です。ここでは、アストラゼネカ(英国)が、日本政府に供給する1億2千万回分のうち、9千万回分の製造を担います。